

若手企画シンポジウム

脳のうと心こころ

北澤茂先生

×

若手研究者

2010年2月13日 (土)

15:30~17:45

(終了後、懇親会を予定)

主催：東京大学進化認知科学センター

共催：脳科学若手の会

最先端さいせんたん

自閉症、運動制御、時間知覚など様々な最先端の研究に取り組まれている北澤茂先生と、駒場の若手研究者がクロストークを行うシンポジウムを開催します。

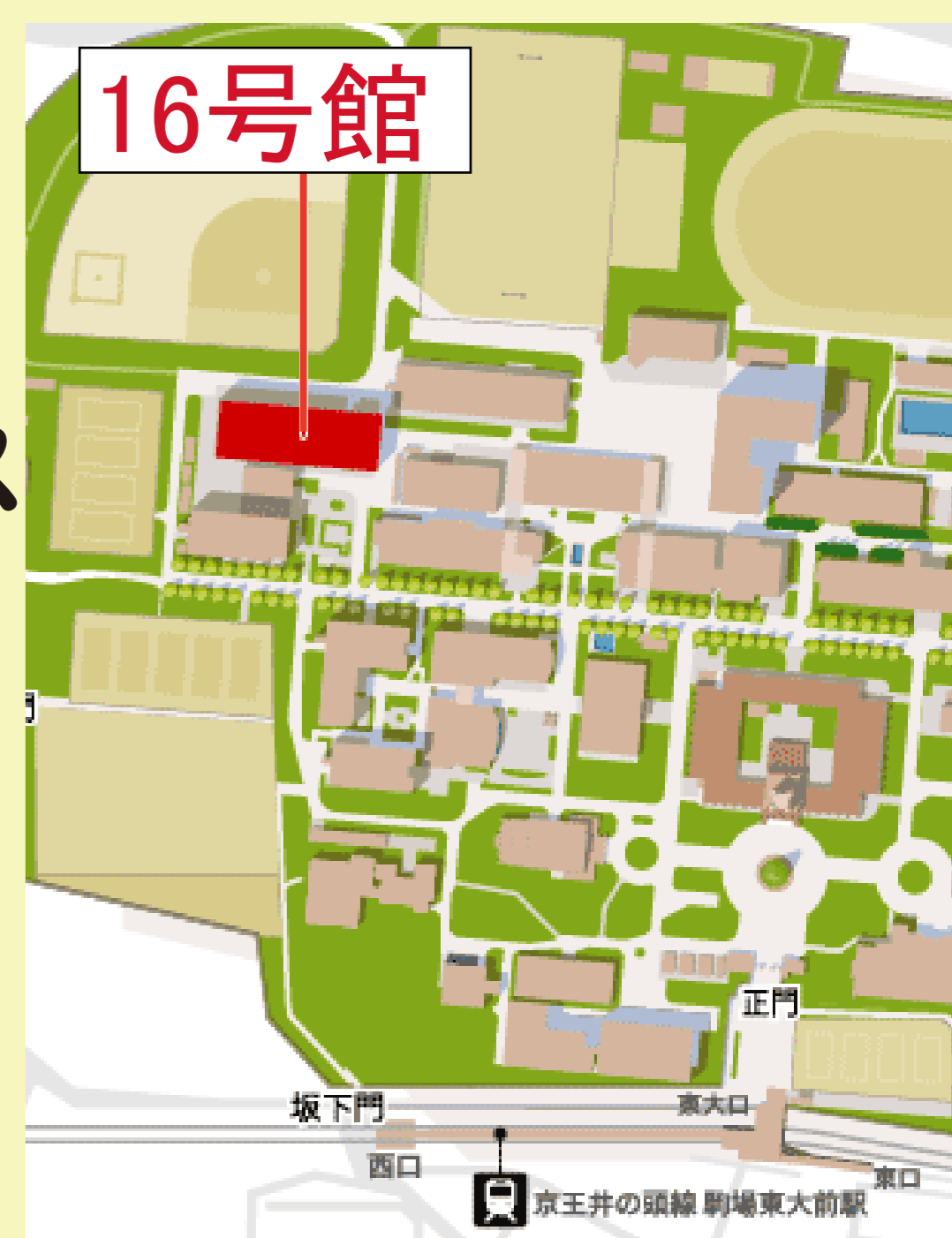
どのような分野の方も奮ってご参加ください！

若手主催ですが、教員の方のご参加も大歓迎です！

終了後は懇親会も企画しますので、こちらも奮ってご参加ください！

場所：

東京大学駒場キャンパス
16号館126/127教室



招待講演：
北澤茂先生



(順天堂大学)

「自閉症は治せるのか？」

事前登録：

参加：不要 懇親会：要

懇親会申込切：2/5 (金)

懇親会申込及びお問い合わせ：

hiromasa@fechner.c.u-tokyo.ac.jp

若手話題提供者：

久方瑠美 (東京大学大学院総合文化研究科)

「視覚刺激の運動による位置知覚のゆがみ
～心理物理学によるアプローチ」

吉江路子 (東京大学大学院総合文化研究科)

「局所性ジストニアのリハビリテーションに伴う
感覚/運動再組織化：ピアノ奏者一症例の検討」

菅野康太 (東京大学大学院理学系研究科)

「分子レベルの行動研究、どこまで妥当？」

企画者：

竹村浩昌 (東京大学大学院総合文化研究科)